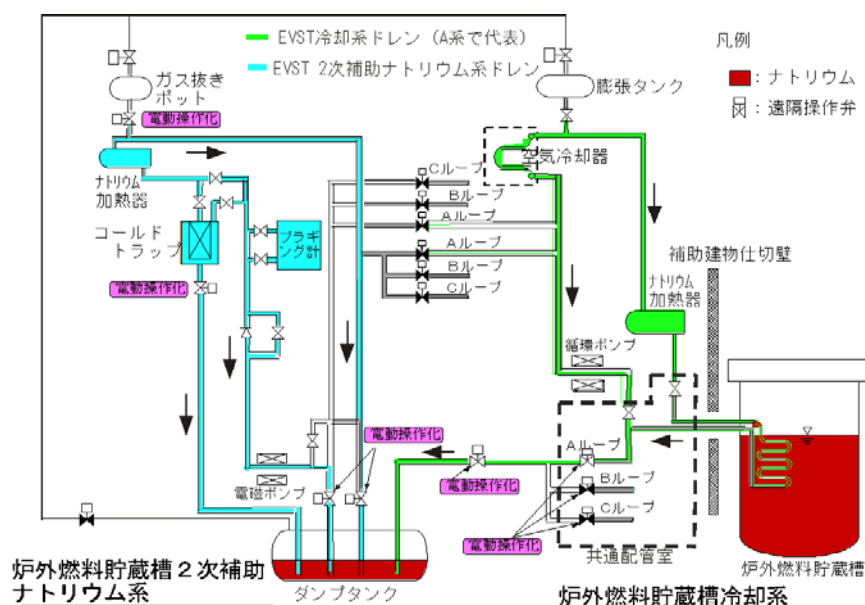


試験件名	炉外燃料貯蔵設備関連試験 (EVST 冷却系及び 2 次補助ナトリウム系ナトリウム漏えい対策確認試験)	当該試験の速報回数	2
試験目的	炉外燃料貯蔵槽 (EVST) 冷却系あるいは EVST 2 次補助ナトリウム系のナトリウム漏えい時に、早期に系統内のナトリウムをドレンし、漏えいの抑制を図るため、ドレンに必要な弁を電動操作化するとともに、ドレン配管の予熱ヒータの運用変更等を行った。EVST 冷却系及び EVST 2 次補助ナトリウム系ナトリウム漏えい対策確認試験では、これら改造設備の機能・性能の確認を行う。		
試験範囲	EVST 冷却系、同 2 次補助ナトリウム系及び同 2 次アルゴンガス系		
主要な試験項目	試験内容	結果	実施時期
1. ナトリウム充填試験	通常時の運転手順書に従い、EVST 冷却系及び EVST 2 次補助ナトリウム系にナトリウム充填が行えることを確認する。	手順書通りの操作でナトリウム充填が行えることを確認した	平成 19 年 6 月 25 日試験完了
2. 緊急ドレン模擬試験	一括ドレンスイッチによる遠隔操作にて EVST 冷却系 A, B, C のナトリウムが目標の時間内にドレンできることを確認する。また、このときドレン弁開でインタロックにより循環ポンプが停止することを確認する。	目標の時間内にドレンできること及びインタロックにより循環ポンプが停止することを確認した。	平成 19 年 6 月 26 日～同 27 日試験完了



EVST 冷却系緊急ドレン (A 系で記載) と 2 次補助ナトリウム系ドレン

(改造概要)

・従来からの主な改造点は、以下

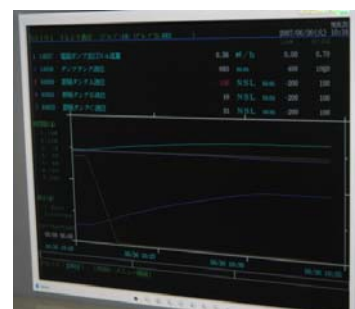
- ① 燃取操作室から緊急ドレンが一括操作でできるよう弁を遠隔操作化 (電動駆動化)
- ② 冷却系 A 系、B 系、C 系の共通配管室を窒素雰囲気化

(緊急ドレン試験)

- ・ EVST の A, B, C 各冷却ループ及び 2 次補助ナトリウム系の緊急ドレン試験をそれぞれ実施した。
- ・ EVST 冷却系 A, B, C のドレン時間は、緊急ドレン目標時間 (15 分) 以内である約 10 分で完了できた。
- ・ 冷却系の循環ポンプが緊急ドレン信号で自動的に停止することを確認した。



試験風景 (一括ドレン操作)



監視盤 (液位表示)